



『いのちの章典』参加と協同の実践

# 模擬患者 (SP) 学習会

～模擬患者って何？どんな活動なの？～

是非、ご参加ください  
お待ちしております!!



## 模擬患者の役割

模擬患者(SP=Simulated Patient)とは、実習者(医師・看護師・臨床検査技師・診療放射線技師・薬剤師・臨床工学技士・事務総合職等)のコミュニケーションスキル、身体診療スキルなどの臨床技能を向上させるための手助けを目的とした活動です。

その中でも、「日常的な診療場面を想定したシナリオに基づいて患者役を演じること」「患者として感じたこと、思ったことを伝えること(フィードバック)」が重要な役割になります。

病気や患者になったことがない方でも患者の気持ちや生活者としての視点をお持ちであれば、だれでも模擬患者になれます。

日時：2018年11月14日(水)  
15時30分～16時45分終了予定

会場：ふれあい会館第1会議室  
スタンプは2014年4月1日からを対象にしています

参加対象：模擬患者活動に興味のある方  
組合員、地区理事、組合員他

講師：

福井みどり先生



ライフ・プランニング・センター  
臨床心理ファミリー相談室カウンセラー  
健康教育サービスセンター副所長

申込先：医療生協さいたま 本部事業部

## 『いのちの章典』の実践として

<参加と協同>

私たちは、主体的にいのちとくらしを守り健康をはぐくむ活動に参加し、協同を強めてこれらの権利を発展させます。

模擬患者の活動は、職員育成をはじめ事業所におけるサービスの質を高め、黒字を生み出す経営基盤の強化につながります。また、模擬患者を演じらえた方自身も医療現場の実情がわかり、「賢い患者」になることができます。



お問合せ

医療生協さいたま 本部事業部 (担当：秋葉)  
電話：048-296-5609 (直通)

